

News Release

2015年9月14日
株式会社野村総合研究所

ポストトレード業務のユーティリティ・サービスを UBS 証券向けに提供開始

株式会社野村総合研究所（本社：東京都千代田区、代表取締役会長兼社長：嶋本正、以下「NRI」）は、UBS 証券株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：中村善二、以下「UBS」）に向けて、ユーティリティ・サービス「Prime Settlement Service（プライム・セトルメント・サービス）」（以下「本サービス」）の提供を本年秋以降に開始します。

本サービスは、金融機関がバックオフィスで行う一連のポストトレード業務の効率化を実現するユーティリティ・サービスで、ビジネスプロセスアウトソーシング（BPO）サービスと IT アウトソーシング（ITO）サービスを統合的に提供するものです。

第 1 段階として本年 11 月から、「国内株式・国内債券」に関わるポストトレード業務についてのサービスを、第 2 段階として 2016 年夏を目処に、「外国証券」に関わるサービスを提供します。

本サービスのうちの ITO に関しては、日本の投資銀行分野で 40 社以上に利用され、デファクトスタンダード（事実上の標準）となっている NRI の「I-STAR*1」サービスを利用します。一方、BPO については、対象とする業務を、I-STAR サービスで実施する事務処理およびそれに関連する事務の一部とします。NRI グループの NRI プロセスイノベーション株式会社（以下「NRI-PI」）と NRI が共同でサービスを提供しますが、NRI-PI は資産運用会社向け BPO の分野で 44 社の利用実績を持っています。

BPO サービスと ITO サービスを統合的に提供することにより、利用する金融機関は業務の標準化・効率化および制度変更への柔軟な対応を図ることができます。

現在、このようなユーティリティ・サービスは、グローバルにも世界的なトレンドとなっており、金融機関は本サービスを活用することにより、オペレーション部門事務処理および IT 業務の効率化を図ることができます。

今後、NRI は UBS と同様にポストトレード業務にかかるソリューションを求める金融機関に対して、同様のユーティリティ・サービスを展開していきます。

*1 I-STAR：NRI が提供するホールセール証券業務向けの共同利用型サービス。ユーザーは自社でシステム

を構築するよりも、導入・運用コストを削減できるだけでなく、制度改正や新商品に着実に対応できます。

I-STAR の詳細は、http://fis.nri.co.jp/ja-JP/service/list/F-J/I_STAR.html を参照願います。

【ニュースリリースに関するお問い合わせ】

株式会社野村総合研究所 コーポレートコミュニケーション部 川越、十河

TEL : 03-6270-8100 E-mail : kouhou@nri.co.jp

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社野村総合研究所 グローバルソリューション事業一部 平中、浜田

TEL : 045-277-9900 E-mail : istar-sales@nri.co.jp